|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 課 長 | 班 長 | 班 員 |
|  |  |  |

令和　　　年　　　月　　　日

公共下水道管理者

利府町長　　熊　谷　　大　殿

申請者　住　所

氏　名 印

公共下水道施設築造工事等承認申請書（変更）

　公共下水道の築造工事について、下水道法第１６条に規定する承認を受けたいので、次のとおり申請します。

|  |  |
| --- | --- |
| 工 事 名 |  |
| 施工場所 | 利府町 |
| 目　　的 |  |
| 施設概要 | 管布設工（φ　　　　　　ｍ／ｍ・　　　　　　　　　　　　　　　　）  　路線延長　Ｌ＝　　　　　　　ｍ　　管渠延長Ｌ＝　　　　　　　ｍ  マンホール設置工（組立式１号）　　　　　　　　　　　　　　　箇所  汚水桝及び取付管工　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　箇所 |
| 工事期間 | 許　可　日　　　　～　　令和　　年　　月　　日 |
| 工 事 費 | 円 |
| 引　　継 | 工事完了公告のあった翌日利府町へ帰属 |
| 施 工 者 |  |
| 備　　考 | 添付図面 |

公共下水道施設築造工事費内訳

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 名　　　　　称 | 摘　　　　要 | 単位 | 数　量 | 単　　価 | 金　　額 |
| 管布設工 |  |  |  |  |  |
|  | 管種 | 本 |  |  |  |
|  | 管布設工 | ｍ |  |  |  |
| マンホール設置工 |  | 箇所 |  |  |  |
| 汚水桝及び取付管工 |  | 箇所 |  |  |  |
| 雨水桝及び取付管工 |  | 箇所 |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| 直接工事費 |  |  |  |  |  |
| 共通仮設費 |  |  |  |  |  |
| 純工事費 |  |  |  |  |  |
| 現場管理費 |  |  |  |  |  |
| 工事原価 |  |  |  |  |  |
| 一般管理費 |  |  |  |  |  |
| 工事価格 |  |  |  |  |  |
| 消費税 |  |  |  |  |  |
| 本工事費 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

提　出　書　類　一　覧　表

【申請書】

1. 公共下水道施設築造工事等承認申請書
2. 汚水・雨水排水一般平面図(Ｓ＝１：２，５００)
3. 公共下水道工事一覧表(工種・種別・延長・事業費)
4. 工事費内訳(下水道工費に要する費用)
5. 工事請負契約書の写し
6. 排水施設図及び計算書

・排水施設計画平面図・縦断図・標準横断図・構造図

・取付管標準図・管埋戻標準図・構造計算書・流量計算書等

1. 開発行為許可申請書・許可書の写し

設計・施工指針

1. マンホール設置工

・　マンホールの組合せは、目地部からの侵入水防止を図るため、最小限にすること。

（底版・く体ブロック・片斜壁(３０㎝を除く)・調整リングを１個ずつとする。）

・　マンホール内の管口仕上げは、型枠を作って仕上げること。

　　・　マンホール内のインバート肩の勾配は、１０％程度とすること。

　　・　流入管底と流出管底の落差は２㎝～５㎝とし、インバートすりつけとする。

　　・　取付管から流入がある場合のインバートは、下流側管底に合わせラッパ型とする。

　　・　副管側管底と流出側管底の段差は、１．５０ｍ以内とする。

　　・　マンホール内のステップの位置は、路線ごと統一すること。

　　・　鉄蓋は蝶番ロック開閉式とし、開閉時に平行移動が可能なよう蝶番位置を考慮すること。

　　・　管口及び調整金具のモルタル仕上げは、十分に充填すること。

1. 取付管工

・　使用材料は、自在曲管は使用しないこと。

・　支管は、９０度支管とすること。

1. 汚水ます設置工

・　汚水ますの位置は、将来移設や高さ調整のないよう造成段階より土地利用を十分に考慮するとともに、駐車場予定箇所等への設置の場合は、道路側溝より２㎝程度高くすること。

・　汚水ますの規格については、将来布設する排水設備の延長、勾配を十分に考慮すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 班 長 | 班 員 |
|  |  |

着　　　手　　　届

令和　　 年　　 月　　 日

利府町長　　熊　谷　　大　殿

申 請 者　住　所

氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　印

ＴＥＬ

下記のとおり着工したいので届けます。

記

１.　許可年月日　　　　　　令和　　 年　　 月　　 日　　利上下第　　　　　号

２.　工　事　名

３.　施工箇所

４.　工　　　期　　　　　　着　　手　　令和　　 年　　 月　　 日

　　　　　　　　　　　　　 竣　　工　　令和　　 年　　 月　　 日

※　本届けは、工事に着手する７日前までに提出すること。

別　　紙　　条　　件

・　施行にあたっては、下水道関係法例及び利府町下水道条例を遵守すること。

・　工事着手前に、道路占用許可書及び道路使用許可書の写しを添付した着工届を公共下水

　道管理者に提出すること。

・　工事施行中、公共下水道管理者が立入調査をすることができるものとしその際、指示のあった場合はすみやかに対処すること。

・　町管理の既設管及びマンホールに接続の際は、公共下水道管理者の立会を求めること。

・　申請内容に変更が生じた場合は、公共下水道管理者と協議すること。

・　築造工事により、又は起因して、公共下水道施設又は第三者に損害を与えた場合は、申請者の負担をもって、原型復旧及び損害の賠償を行うこと。

・　工事完成の際は工事施工前、施工中、完成の写真を添付した完成届を提出し、検査を受けること。

・　施設を町に帰属する際は、管渠内等の清掃を実施することとし、町の指定する下水道台帳及び種別、管径、延長、事業費等を明記した調書を提出すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 班 長 | 班 員 |
|  |  |

令和　　　年　　　月　　　日

公共下水道管理者

利府町長　　熊　谷　　大　殿

申請者　住　所

氏　名 印

公共下水道施設築造工事等完成について

　令和　　年　　月　　日付け利上下第　　　号で許可のあった公共下水道築造工事等について、工事が完成しましたので検査願います。

|  |  |
| --- | --- |
| 工 事 名 |  |
| 施工場所 |  |
| 目　　的 |  |
| 施設概要 | 管布設工（φ　　　　　　ｍ／ｍ・　　　　　　　　　　　　　　　　）  　路線延長　Ｌ＝　　　　　　　ｍ　　管渠延長Ｌ＝　　　　　　　ｍ  マンホール設置工（組立式１号）　　　　　　　　　　　　　　　箇所  汚水桝及び取付管工　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　箇所 |
| 工事期間 | 着手　令和　　年　　月　　日　～　完成　令和　　年　　月　　日 |
| 工 事 費 |  |
| 引　　継 | 工事完了公告のあった翌日利府町へ帰属 |
| 施 工 者 |  |
| 備　　考 | 添付図面 |